

事業名：介護基盤緊急整備等特別対策事業

介護保険課 高齢福祉係

政策	03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実								
施策	05 高齢者福祉の充実								
基本事業	04 施設サービス機能の充実								
開始年度	平成21年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

<b>事務事業の目的と成果</b>	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
介護保険事業計画に基づき地域密着型サービスの拠点施設を整備する事業者	
手段（事務事業の内容、やり方）	
江別市介護基盤緊急整備特別対策事業等補助金交付要綱に基づき、介護基盤整備及び開設準備経費を補助する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
介護基盤の整備により高齢者等の利便向上や、待機者の解消を図る。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	事業者数	事業者	1	0	3	1
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	40,800	0	215,000	44,813
活動指標2						
成果指標1	補助により整備された施設数	施設	1	0	3	1
成果指標2						
事業費(A)		千円	40,800	0	215,000	44,813
正職員人件費(B)		千円	241	0	781	548
総事業費(A+B)		千円	41,041	0	215,781	45,361

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・対象施設整備事業に対し補助金を支出。	・補助金の支出 215,000千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
介護機能強化と雇用の創出が緊急に求められていることから、都道府県に基金を創設し、介護拠点の緊急整備を行う政策が国により実施された。	
事業を取り巻く環境変化	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 妥当性が低い	理由 根拠 介護保険事業計画に基づく基盤整備であり妥当。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="radio"/> 貢献度大きい <input type="radio"/> 貢献度ふつう <input type="radio"/> 貢献度小さい <input type="radio"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 介護基盤の整備が進むことにより、施設サービス機能の充実が図られる。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input type="radio"/> 上がっている <input checked="" type="radio"/> どちらかといえば上がっている <input type="radio"/> 上がらない	理由 根拠 介護保険事業計画どおりに遂行されている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="radio"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="radio"/> 成果向上余地 中 <input type="radio"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 介護基盤の整備が進めば、高齢者等の利便向上や、待機者の解消をさらに図ることができる。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> なし	理由 根拠 道交付金対象事業費のみ予算計上している。